局方関連の培地性能試験

日本食品分析センターでは，医薬品等の試験で使用される培地の性能試験を受託しております。日本薬局方（JP），米国薬局方（USP），欧州薬局方（EP）の三薬局方に準拠した試験を実施し，お客様の品質管理をサポートいたします。

●試験対象となる培地

以下の各種試験法・用途で使用される培地に対応しています。

・三薬局方関連試験

微生物限度試験法及び無菌試験法で使用する培地

・環境/用水モニタリング

製薬用水の品質管理（JP 参考情報）用培地，無菌医薬品製造区域の環境モニタリング用培地

・その他

培地充てん試験用培地

●試験実施方法

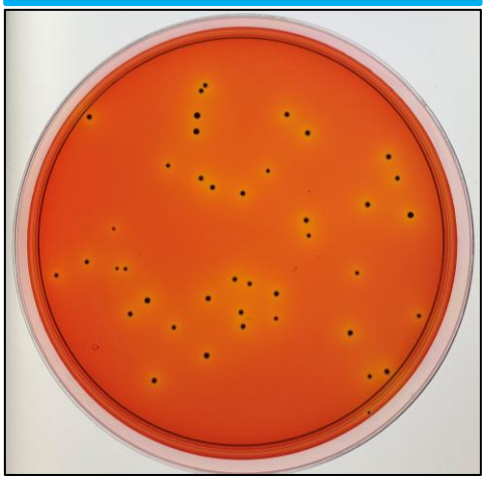
規定の濃度に調製した試験菌懸濁液をカンテン平板培地又は液体培地に接種し，規定の培養条件で培養後，判定基準を満たすか否かを確認いたします。

各薬局方に準拠した試験だけでなく，ご要望の試験菌株を用いた培地性能試験も可能です。目的に応じて試験を設計いたします 。

（培地の一例）

マッコンキーカンテン培地

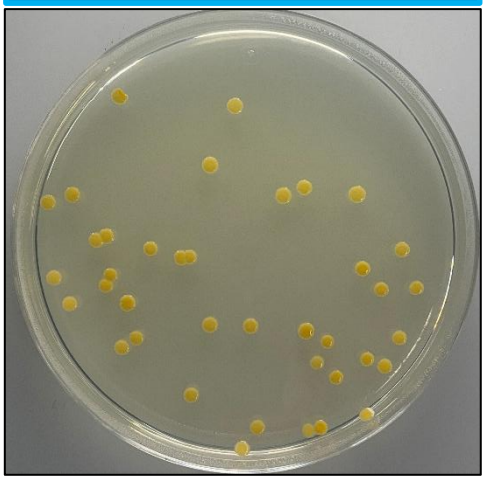
XLD カンテン培地



© 2025 Japan Food Research Laboratories

（培地の一例）

標準カンテン培地



R2A カンテン培地

液状チオグリコール酸培地

ｿｲﾋﾞｰﾝ･ｶｾﾞｲﾝ･ﾀﾞｲｼﾞｪｽﾄ培地

●試験頻度に関する参考情報

培地の種類に応じた，一般的な試験実施のタイミングは以下の通りです。

・市販生培地の培地性能試験

バッチ（又はロット）ごとに試験が必要です。培地メーカーの試験成績書を性能試験結果として採用し，ユーザーでの試験を省略することも可能ですが，その場合は培地メーカーから試験成績書等を入手し，データの信頼性を確認することが推奨されます。

・乾燥粉末培地の培地性能試験

調製バッチ（滅菌単位）ごとに試験が必要です。

●お問合せ / （一財）日本食品分析センター

各薬局方に準じた試験はもちろん，個別のご要望にも対応いたしますので，お気軽にお問い合わせください。

© 2025 Japan Food Research Laboratories